



## 国際教養科体験入学

7/30に普通科の体験授業の後、国際教養科体験がありました。

ALTによる『外国事情』授業体験と、生徒による教養科プレゼンを行いました。

授業ではオリンピックを自国開催することについての是非について、様々な角度から英語で意見を出し合い、グループで発表を行いました。参加した中学生はこの場で知り合った他校生たちとグループを作り、活発なディスカッションを行っていました。

生徒によるプレゼン発表でも、様々なバックグラウンドを持つ在校生が科の魅力を多方面から伝え、卒業生が大学受験生活のことや現在学んでいること、卒業してから感じる教養科の魅力などについて講話をしてくれ、高校入学に留まらないその先の視野まで含めた内容となりました。



## 教養科生による中学校訪問

「上田染谷丘高校国際教養科の魅力を、生徒の言葉で直接地元中学生に伝えたい！」

このような想いで、7月に北御牧中学校、依田窪南部中学校、埴生中学校に訪問させていただきました。

『生徒が作成した教養科プレゼン』『2年次に執筆、発表を行う卒業論文』『全国高校生スピーチコンテストの発表』を行い、プレゼン後は中学生との自由な座談会を開きました。参加してくれた中学生からも多くの質問があり、意識の高さを感じられました。発表した高校生にとっても自らの英語力やプレゼン能力を高めることができる大変貴重なキャリア経験となりました。

新学習指導要領では、ますます英語の「話す、書く」といった力が求められていきます。

「英語『が』できるようになる」だけでなく、「英語『で』できるようになる」よう、日々の授業などを通じて国内外の諸問題に対し探究的視点を持ち、様々な教養を身につけながら視点を掘り下げ、それを英語でアウトプットできるようになる本校国際教養科の魅力を、これからも様々な方法で発信していきます。



## 2018 英検 第2回

国際教養科

準1級 **2人**  
合格！



## ホームページ

国際教養科のことが  
詳しくわかる！  
web をチェック！

上田染谷丘





# フランスから留学生が来ています

上田ロータリークラブの交換留学制度を使い、フランスより Paul Baffault くんが2学期から1年間本校への留学に来ています。2学年の国際教養科クラスに在籍し、生徒たちと一緒に学んでいます。授業中はもちろん、放課後や休み時間など、生徒たちとコミュニケーション



を取りながら日本の高校生活に溶け込んでいます。これまで華道や茶道などの班活動を体験し、バドミントン班にも在籍しています。ホームステイ先の東御市から生徒たちと一緒に登校し、放課後には大好きなラーメン屋巡りなども楽しんでいます。染谷生も Paul 君との交流を通じて異文化理解を深めて欲しいと思います。



を体験し、バドミントン班にも在籍しています。ホームステイ先の東御市から生徒たちと一緒に登校し、放課後には大好きなラーメン屋巡りなども楽しんでいます。染谷生も Paul 君との交流を通じて異文化理解を深めて欲しいと思います。

## 台湾修学旅行



10月1日(月)～4日(木)にかけて、3泊4日の日程で国際教養科2年生が台湾修学旅行に行ってきました。

忠烈祠での衛兵交代式や世界四大博物館の一つである故宮博物院など様々な歴史的建造物や異文化を見学・体験し、九份や夜市散策、また飲茶、担仔麵など台湾料理を堪能しました。



本校姉妹校である国立華僑高級中学との交流では、グループに分かれてのディスカッション活動やテコンドー

を教わるなどの交流も行いました。姉妹校の生徒とグループを作っての市内散策も行い、英語による日常会話コミュニケーションを取りながら、同世代の台湾の生徒と共に電車等を使って移動しながら市内散策をしたことは、貴重な経験となりました。異国の文化体験を行えたのはもちろんのこと、姉妹校でもある国立華僑高級中学の生徒と異文化交流を行い、これからグローバルな視野で活躍する国際教養科生の大きな経験となりました。



来年の2月には国立華僑高級中学生が本校に来校する予定です。





# プレゼン発表の授業・スピーチコンテスト出場

国際教養科では1年次に『異文化理解』という科目を履修します。ALTの先生も参加し、異文化理解にちなんだ様々なピックに沿って、文化的な側面についてインターネットを用いたペアやグループによる調べ学習を行い、調べたことを全体に向けてプレゼンテーションします。プレゼンテーションスキルを伸ばすためのトレーニング（例えば発音練習や立ち振る舞いなど）も行います。科目名の通り異文化を学び、そこから自国の文化についても理解を深めます。

今回は"My Japanese Culture"というテーマで、外国の方々に日本文化を紹介するためのプレゼンテーション資料を作成しました。パワーポイントを用いた資料作りはもちろん、英語による原稿作成とスピーチ練習も行い、一人4分間の発表を全員が行いました。そこで選ばれた2名の生徒が、清泉女学院大学で開かれた長野県高校生スピーチコンテストに出場しました。二人とも、堂々と持てる力を発揮して素晴らしいスピーチを披露してくれました。

このように国際教養科では自らテーマを設定し探究的な学びを深め、学びの成果を英語を使ってアウトプットする授業が多く用意されています。



## 国際理解・国際交流活動

International Understanding / Exchange Activities

普通科生も積極的に参加しています！

## 中国 河北芸術職業学院との交流

信州総文祭で来日した中国河北芸術職業学院舞踊専攻の高校生16名と本校舞踊班19人が交流活動を行いました。体育館での交流でお互い自分たちが踊っている作品を披露し合い、さらに交流を深めるために学校を混ぜてチームに分かれ身体表現ゲームや、ダンスの技を使ったリレー対決をして大いに盛り上がりました。言葉の壁はあったものの、お互い表現者同士、身体や表情でコミュニケーションをとり笑顔あふれる交流となりました。最後にはチーム同士で記念撮影やハグなどをし、別れを惜しむ様子が見られました。



## アメリカに学生記者として派遣されました

7月29日から1週間、一般社団法人長野県新聞販売従業員共済厚生会の学生記者派遣事業で国際教養科1年の古畑えりなさんが米国のワシントンとニューヨークを訪問しました。滞在中は自ら設定したテーマに沿い、現地にて取材活動を行いました。現地の方々に直接取材を行い、話を聴くという貴重な経験から、これまで考えていた事柄に対しより問題意識を持ち、これからの人生で活かすためのきっかけとなりました。





# 小学生イングリッシュキャンプボランティア



国立妙高青少年自然の家で行われた小学生イングリッシュキャンプのサポートボランティアとして、本校より1年生2名、3年生4名の計6名が参加しました。

英語のゲームや英会話活動、星空観察や創作活動など、様々な活動に参加する小学生のサポ



ートとして、英語面のサポートだけでなく子どもたちの自発的な学びや宿泊を伴う生活面全般をサポートしました。この活動を通じ、子どもたちとの関わり方や成長を見守るやりがいなど、多くのことを学ぶことができました。

## HLAB OBUSE2018に参加

国際教養科2年の岩崎宏那さんが、8月14日～20日まで6泊7日の日程で、小布施で開かれた長野県内外の高校生、大学生、海外大学生が集う高校生向けサマースクール"HLAB OBUSE 2018"に参加しました。国内外大学生の講義、仲間とのディスカッション、社会人との交流、ホームステイ、自分語り、リフレクションなどを通じて様々な角度から自分を見つめ、多くの刺激を得て帰ってきました。この企画には毎年染谷生が参加しています。



## インドネシア生と1日交流

11月5日、インドネシアの Singapore International School Kelapa Gading より44名の高校生が来校し、本校生と交流を行いました。

国際教養科1、2年生によるウェルカムセレモニーやグループ活動を行い、昼食も一緒に食べました。また、普通科生との交流も行い、芸術や体育の授業を一緒に受けました。



セレモニーでは英語による挨拶や記念品交換、お互いのダンスパフォーマンス披露を行いました。グループ活動では小グループに分かれ、それぞれのグループが折り紙やけん玉など様々な日本文化を紹介し、ワークショップを行っていました。

普通科生との交流では緊張した様子も見られたものの、次第に打ち解け英語でコミュニケーションを取っていました。

自国の文化を英語で紹介したり、また通常の授業を一緒に受けることによって、文化の違いを肌で感じることができる貴重な経験となりました。

